



左の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると市議会のホームページにリンクします。

二次元コード

ミスコンヘ 牛もトレーニング

牛のミスコン「共進会」へ向け、鶴翔高校生 が牛のトレーニング中。

地区大会を勝ち抜き、県の大会で最優秀賞を 受賞しました。



7

孝行 木下



副議長 野畑 直

就 任 0 あ (1 さ

阿 久根市議会議長 木 F 孝行

心から感謝申し上げます。 市民の皆様には、 日ごろから市議会に対しご理解とご協力をいただき

身の引き締まる思いでございます。 き続き第34代議長に就任いたしました。改めてその職責の重さを痛感し、 去る、 5月15日開会の平成29年第2回市議会臨時会におきまして、 引

まいります。 多くの課題が山積しており、 策形成機能を高めるとともに、 け積極的な議論を行うとともに、 市の政策等に対する監視・評価機能だけにとどまらず、 自治体の権限や役割が拡大する中、議会は二元代表制の一翼として、 阿久根市においては旧国民宿舎、 また、 これまで継続して開催しています 議会におきましてもこれらの課題解決に向 適正な議会運営に努めてまいります。 地域活性化に向けた取り組みを進めて 旧阿久根高校の跡地活用など 「議員と語る会 議会としての政

お願い申し上げます。 なにとぞ、 市民の皆様方の 層のご理解・ご協力をたまわりますよう

等の開催を通して、

市内各地域の多様な声が市政に反映できるよう取

組んでまいります。

常任委員会等の構成が決定しました

◎仮屋園

面

田

中

牟

◎委員長 ○副委員長

石

﨑

﨑

(6人)

(人8)

純

或

健

治

直

総務文教委員会 (人8)

◎大 重 男 ○濵 \blacksquare 洋 田 渡 辺 久 治 西 田 数 市 竹 原 信 竹 恵 美 原 成 孝 行 濵之上 大 木 下

予算委員会(議長を除く15人)

◎牟 田

洋 ○濵 田

議会運営委員会 (6人)

◎岩 舳 健 石 純 田 重 男 仮屋園 徳 大 学 濵之上 大 成 牟 田

山 田 勝 野 畑

〇白

濵

岩

産業厚生委員会

広報広聴委員会

幸

徳

人

学

◎白 石 純 ○渡 辺 久 治 信 田 数 市 竹 原 西 仮屋園 徳 濵 﨑 治 或

議会選出の監査委員 (1人)

洋 濵 田

部事務組合への選出議員

阿久根地区消防組合議会議員(3人)

岩﨑 洋一 西田 数市 健二 濵田

北薩広域行政事務組合議会議員(3人) 重男 牟田 学 仮屋園一徳 大田

一委員会とは

ぞれ審査等を行う事項が決まってい 聴の各委員会を設置しており、 総務文教・産業厚生・予算・広報広 す。阿久根市では常任委員会として、 査を行う機関を常任委員会といいま 事務事業のチェック等を行うため調 詳細な審査を行い、 議会に提案された議案等につ また執行機関の それ 7

置し、審査を行います。 件は、必要に応じて特別委員会を設 各委員会は本会議期間中のみなら なお、その時々に市政で重要な案 閉会中も審査を行います。

総務文教委員会では

齢者医療保険料に関する事項を除 健康保険税、介護保険料及び後期高 員会、公平委員会及び税務課 について審査等を行います。 の常任委員会の所管に属さない事 育委員会、 議会事務局、総務課、 の所管に属する事項並びに他 市民環境課、 選挙管理委員会、 会計課、 財政課、 監査委 (国民 項 教企

市議会(本会議)

産業厚生委員会では

農政 都市建設課、 0税務課 福祉課、 水産林務課、 (国民健康保険税、 健康増進課、 農業委員会、 商工観光課、 介護長寿課、 水道課及

議会運営委員会

設置される委員会です。

地

元企業の育成と商店街

道

の駅

産業厚生委員会

する事項に限る。) 険料及び後期高齢者医療保険料に関 ・項について審査等を行います。 の所管に属する

予算委員会では

を行います。 予算に関する事項について審査等

広報広聴委員会では

いて協議します。 一会の広報及び広聴に関する事項に 議会広報誌の編集及び発行並びに

議会運営委員会

・審査をする機関です。 議会の運営に関する事項等の 市民交流センター等に ※特別委員会とは重要な審査などを行うため臨時的に 調

特別委員会

(静岡県掛川市役所)

総務文教委員会が昨年実施した 地域防災計画についての調査

所 管事務調 査

次のことについて調査を行うことを を行っています。第2回定例会では、 決定しました。 総務文教・産業厚生委員会において 策提案につなげることを目的に調査 事務事業のチェックや議会からの政 常任委員会では、 所管する各課

総務文教委員会

- 化及び義務教育学校につい 教育行政における学校の規模適正 7
- 災害対策及び避難計画につ する事項について 再生可能エネルギービジョンに関 61 7

阿久根地区消防組合議会議員

うち3人が市議会議員、 阿久根地区消防組合議会の議員で 消防事務について識見を有する者で 4人を選出することとなっており、 す。定数7人のうち阿久根市からは、 阿久根市と長島町で組織している あと1人は

北薩広域行政事務組合議会議員

査を行っています。 阿久根市3人の定数10人です。 員であり、出水市5人、長島町2人、 している北薩広域行政事務組合の議阿久根市、出水市、長島町で組織 現在、新焼却場施設等に関する審

スエリア等建設についての調査 産業厚生委員会が昨年実施したサービ (宮崎県延岡市 道の駅北川はゆま)



集落営農等の農業振興策について

の整備について

海を活用した観光行政と宿泊施設

等の活性化について

般会計補正予算 約2億5千万円追加し、 112億6千万円に 総額

農業、

選管の各委員を選出

ました。 予算に関する専決処分の承認のほ する各条例の改正、平成28年度補正 監査委員の選任について同意し

第2回定例会

有

民健康保険特別会計補正予算も原案 どおり可決しました。 で否決、原案を賛成多数で可決。 は削減の修正動議がありました。 ち再生可能エネルギー調査等業務費 26万円余を追加する一般会計のう 採決の結果、修正動議は賛成少数 平成29年度補正予算で、2億53 6 月9日から同26日まで開催 玉

名の選任にそれぞれ同意し、また選

委員会委員1名、農業委員会委員12

人事案件は、任期満了に伴う教育

付属資器材の取得を可決。 財産として高規格救急自動

挙管理委員会委員及び補充員、各4

名を選出しました。

故繰越費2億917万円余の報告がめ前年から本年度に繰り越される事における想定外の転石層の判明のた の繰越明許費及び市営寺山住宅整備び簡易水道特別会計9600万円余 趣旨採択としました。 越して使用する一般会計10億円余及 ありました。 府予算に係る意見書採択の陳情は 教職員定数改善などを図るための 前年度歳出予算から本年度に繰

設整備事業を追加する一部変更につ 辺漁業対策事業及び総合運動公園施

それぞれ原案どおり可決し

疎地域自立促進計画では、 売業」に改正する条例を、 技術利用事業」を「農林水産物等販 条例の対象の一つである「情報通信

また市過 種子島周

補償条例の改正、

及び産業開発促進

条例等では、消防団員等公務災害



選出を行いました。

また、

市税・国民健康保険税に関

及び阿久根地区消防組合議会議員の

北薩広域行政事務組合議会議員 任期満了に伴う常任委員の選 5月15日開催。

正副議長の選挙

再生可能エネルギーの利活用 (市役所ソーラーパネル)

4300万円

2271万円

土木施設災害復旧費 農業施設災害復旧工事 4570万円

車

梶折鼻公園整備

再生可能エネルギー調査 7381万円 研究等

補正予算の主な内容

(公民館 街

コミュニティ助成事業

路等整備) 1 5 0 0 方円

本年度にかけて整備が進む 急潮と架橋、桜の名所 梶折鼻公園

◎教育委員会委員 〈同意〉

孝夫氏(槝之浦東

◎農業委員会委員 へ(同意)

樫八重玲子氏 幸三氏 (高之口) (槝之浦東

堂後 善人氏 輝美氏 (桐野下) (瀬之浦下

富永 勝志氏 提樹氏 (山下馬場 (瀬之浦上

輝男氏 (大林)

高原 熊夫氏 (横手)

石坂 尻無濱俊幸氏 (波留 (尻無

田嶋 輝男氏 折口 東

石原千代年氏 (大漉

◎選挙管理委員会委員及び補充員

博美氏 (米次)

樫八重 勝氏 (槝之浦東)

松元 大漉 安秀氏 克義氏 (大漉 (遠矢

(補充員)

飛松 保子氏 飛松

赤瀬川忠治氏 克郎氏 (中村) 大丸

(波留

•

予算委員会

正予算(第1号)について 平成29年度一般会計補

括して2名の委員が市長に対し質疑 各所管課への質疑を行ったあと、総 6月9日、補正予算の審査を行い、

員から事業内容の調査研究・啓発業 円の委託料であり、予算の見積もり 費299万8千円、再生可能エネル 活発な質疑が行われました。 また予算見積額の根拠についてなど ジョンの重点プロジェクト6項目、 務について、再生可能エネルギービ に関する資料請求を行った上で、委 ギー構造高度化調査7081万5千 生可能エネルギー普及・啓発等業務 今回の補正予算の主なものは、 再

家の整備についても質疑がありまし 設課所管の梶折鼻公園整備事業につ 200万円の内訳についての質疑 管の地域おこし協力隊起業支援事業 について街路灯のデザインについて た。また、商工振興費の街路灯整備 人分であるとの答弁があり、 その他の質疑では、企画調整課所 1人当り100万円が上限で2 商工観光課所管の寺島宗則旧

> 質疑もありました。 市の関与はできなかったのかなどの

は削除すべき、また再生可能エネル料の提出により納得できる時点まで可能エネルギーの予算については資 ギービジョンの策定から何をしよう 対討論がありました。 能なものに力を入れるべきなどの反 としているのかわからない、実行可 同できないとの意見が出ました。ま よる予算組みが妥当とは思われず替 ルギーの委託料について、見積書に 入り1名の委員から、再生可能エネ 総括による質疑を終了し、討議に 討論では4名の委員から、再生

した。 案のとおり可決すべきものと決しま 採決の結果、賛成多数をもって原

〇総務文教委員会

の一部変更について 促進計画(平成28年度~平成32年度) 議案第50号 阿久根市過疎地域自立

のと決しました。 全委員一致をもって可決すべきも

追加するもの。 運動公園施設整備事業を事業計 種子島周辺漁業対策事業及び総合 画に

(所管課 企画調整課)

例の制定について 務災害補償条例の一部を改正する条 議案第52号 阿久根市消防団員等公

のと決しました。 全委員一致をもって可決すべきも



街路灯を設置予定の大丸地区



市消防操法大会で

競技開始の号令を待つ団員たち

るということになるのか。 □ 実質的には扶養手当の額が下が

については上がる。 となるが、22歳以下の子に係る部分となるが、20歳以下の子に係る部分

(所管課 総務課消防係)

ついて 条例の一部を改正する条例の制定に 議案第53号 阿久根市産業開発促進

のと決しました。
全委員一致をもって可決すべきも

ように運用されるのか。 この条例はどこの自治体も同じ

審である。 ら交付税措置され、どの市町村も一ら交付税措置され、どの市町村も一を行い、減額した分については国か€ 国の改正に合わせ、同様の改正

(所管課 企画調整課)

の要請について18年度政府予算に係る意見書採択複式学級解消をはかるための、20教育費国庫負担制度2分の1復元、陳情第3号(教職員定数改善と義務

べきものと決しました。

旨採択とすべきと思う。 政状況を考えれば理想論であり、趣級の解消に向けてという部分は、財<mark>意見</mark> 学校統廃合によらない複式学

討論

内容は次のとおりです。 各議案に対する討論のあった主な

農業委員会委員の任命について

分 竹原 (信) 議員

い。できてない仕事に賛成はできなけべき利害関係についての検討がなけ事がなっていない。そもそも排除仕事がなっていない。そもそも排除

高規格救急自動車購入について

(A) 竹原 (信) 議員

を買う姿勢がなってない。ではない。中身をチェックせずに物り自動車販売店に注文するような物ゴム手袋・マスク等は消耗品であ



母等を予算から削余すべきとの修正 再生可能エネルギーに関する委託 一般会計補正予算(第1号)

案が提出されました。料等を予算から削除すべきとの修正料生の能工者ルキーに関する委託

修正案提案理由

提案者 白石議員

算根拠が曖昧である。
委託業務内容に比し、高額かつ積

7千万円余の費用は実験を含まず、1年で調査・研究だけの進捗は遅速に過ぎ、市民感覚からずれている。6事業は方向性、難易度等に差があり、それぞれベストな方法がある。可能エネルギーこそ、自分達の誇り可能エネルギーこそ、自分達の誇りでは、市に再生可能エネルギーこそ、自分達の誇りは、市に再生可能エネルギーない。このやり方では、市に再生可能エネルギーない。

がありました。
修正案について賛成・反対の討論

賛成 竹原 (信) 議員

評価する力はない。地域を活かす事阿久根市にはエネルギービジョンを本来、大学や研究機関ですべき事。を黙らせるためのバラマキである。この7381万円は原発立地住民

まない。 業を市が立ち上げることは絶対にで まない。家電リサイクル法等、もら が堕落する。天下りに加担してはな が堕落する。天下りに加担してはな が堕落する。天下りに加担してはな がでいる。 がでいることは絶対にで

反対 大田議員

決定がない中での見積書の提出は 決定がない中での見積書の提出は 大ものを国が認可し、100%の補 たものを国が認可し、100%の補 を持って実施されるものと思う。また 委託事業者もハイレベルな知見と技 でを持って実施されると思う。また を記事業者もハイレベルな知見と技 がを持って実施されると思う。また なの取り組みが弱い阿久根としては 進めてもらいたい。よって修正案に 度対する。

賛成 渡辺議員

阿久根市再エネビジョン、どうい 会社)を目指すべきではないか。 ものになる可能性の高いものな バースに成長するように思えない。 ものになる可能性の高いものな が、6つの項目どれ一つとして採算が、6つの項目どれ一つとして採算が、6つの項目とれ一つとして採算 が、6つの項目とれ一つとして採算 が、6つの項目とれ一つとして採算 が、6つの項目とれ一つとして採算 が、6つの項目とれ一つとして採算 が、6つの項目とれ一つとして採算 が、6つの項目とれ一つとして採算 が、6つの項目とれ一つとして採算 が、6つの項目とれ一つとして採算 が、6つの項目とれ一つとしている。

一拠が曖昧としているが、 正案の提案理由は委託料が高

算した見積書を提示し、我々に説明 が曖昧とするなら提案者は独自に積 項について最小であると思う。 要である。 おいても再エネを模索することは重 とする機運が高まる中 できるか、 してから賛同を請うべきである。阿 に原子力に頼らず電力を確保しよう (根でどのようなエネルギー対策が 専門家に委ねるべきだ。 委託料の見積りも必要事 阿久根市に 根拠

濵田議員

と行政が連携し、 算である。今後、 予算の有効活用を図ってもらいたい。 来、形あるものにするために努力し、 型社会の構築を図るために重要な予 ても地域資源を最大限利活用し循環 算化されたものである。本市におい これは国庫補助金によりエネル 構造高度化促進事業費として予 委託された事業者 目的を明確化し将

濵﨑議員

ばこの事業の補助金の上限は2億円、 拠が必要だったか。公募要領によれ ないのか。また、どのような積算根 どの程度の委託料であれば高額では 高額かつ積算根拠が曖昧とあるが、 は100万円となっている。 案理由に、 委託業務内容に比し

> 額かつ曖昧とは言えないと思う。 案してもらいたかったと問いたい。 するため上限の2億円近いものを提 むしろ本市の活性化に大きく活用 予算金額は経済産業省が審査

業は組織を変えるべきだ。今回は追 じメンバーとのこと。これからの作 認するが、市長が考え直すなら議案 からの再エネ検討委員会は、再び同の失敗を繰り返す懸念である。これ る。心配するのは市民交流センター 関係につながりのないことが伺え 形態を期待する。 補助金の申請を取り下げて、 !の事業とのすり合わせや財政との 策定委員会に市長や執行部が入っ ロードマップと阿久根の



つては水力も主要な再生可能エネルギ だった(弓木野)

を受け、

意見書を提出しない趣旨採

致で趣旨採択すべきとの委員長報告

総務文教委員会での全委員

要請について 複式学級解消をはかるための201 8年度政府予算に係る意見書採択の 教育費国庫負担制度2分の1復元、 情第3号 教職員定数改善と義務

見書の提出を求めるもの。 どもが一つの学級で学ぶ複式学級が 復元すること。③離島・山間部の多 庫負担制度の負担割合を2分の1に 善を推進すること。 善のために、 い鹿児島県においては、2学年の子 解消に向け、国の関係機関 教育環境や教職員の長時間労働改 学校統廃合によらない複式学級 教育の機会均等を保障するた 市民から、 計画的な教職員定数改 ②義務教育費国 ①子どもたち



複式学級による授業の様子



そうだ、

市議会は、市の予算や施策について話し合い、決定する大 切な場所です。

ぜひ傍聴にお越しください。

議会に行けない方は議会の生中継、中継録画もご利用下さい。

阿久根市議会

学校の社会科見学やPTA、各種団体等の研修でも傍聴できます。



傍聴席は市役所の4階です。

平成29年第2回臨時会 議案及び審議結果

番号	内	容	結	果
報告第1号	専決処分の承認について	(税条例の一部を改正する条例)	承認(:	全員)
報告第2号	専決処分の承認について	(阿久根市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認(全員)
報告第3号	専決処分の承認について	(平成28年度阿久根市一般会計補正予算(第5号))	承認(:	全員)
報告第4号	専決処分の承認について (第4号))	(平成28年度阿久根市国民健康保険特別会計補正予算	承認(:	全員)
報告第5号	専決処分の承認について 2号))	(平成28年度阿久根市簡易水道特別会計補正予算(第	承認(:	全員)
報告第6号	議会の委任による専決処会	分の報告について	報告	のみ
議案第36号	監査委員の選任について		同意(多数)

平成29年第2回定例会 議案及び審議結果

番号	内	結 果					
議案第37号	教育委員会の委員の任命について						
議案第38号	農業委員会の委員の任命について						
議案第39号 ~第49号	農業委員会の委員の任命について						
議案第50号	阿久根市過疎地域自立促進計画(平成28年度~平成32年度)の一部変更について						
議案第51号	財産の取得について						
議案第52号	阿久根市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第53号	阿久根市産業開発促進条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第54号	平成29年度阿久根市一般会計補正予算(第1号)対する修正案	否決(少数)					
	平成29年度阿久根市一般会計補正予算(第1号)	可決(多数)					
議案第55号	平成29年度阿久根市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)						
陳情第3号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかる ための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について						

※多数-賛成多数、少数-賛成少数

平成29年第2回定例会 議決結果 (賛否が分かれた案件のみ)

	案		議員名(議席番号順)														議	討			
議		名	白石	渡辺	演出	西田	竹原		竹原	中面	大田	演 4	田书	岩﨑	演之上	田田	野畑	木下	決結	論	
			純一	久治	洋一	数市	信	一徳	恵美	幸人	重男	國治	学	健二	大成	勝	直	孝行	果		
議案第38号		\Diamond	\Diamond	\Diamond	\Diamond	♦	\Diamond	_	可決	反対: 1	賛成:-										
議案第51号		\Diamond	\Diamond	\Diamond	\Diamond	♦	\Diamond	_	可決	反対: 1	賛成:-										
議案第54号修正案		\Diamond	\Diamond	♦	♦	\Diamond	♦	♦	♦	♦	•	♦	•	♦	♦	•	_	否決	反対: 5	賛成: 2	
議案第	議案第54号		♦	\Diamond	\Diamond	\Diamond	♦	\Diamond	_	可決	反対:-	賛成:-									

- ○木下孝行議員は議長職のため特別多数議決以外の議案については、表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。
- ○議案第36号は無記名投票による表決のため、議員ごとの賛否は不明です。
- (表の見方) ◇は賛成、◆は反対







各議員が市政

(質問者)

(質問順

の議員が一般質問を行いました。

平成29年第2回定例会では、

1 渡辺 久治

議員

岩﨑

健二 議員

2

勝

員

議

3

山田

竹原 信

員

4

議

(5)

仮屋

溒

徳

議員

竹原 恵美

6

議員

白石 中 亩 幸人 純 議員 議 員

8

7

報広聴委員会が編集したものです。 と答弁の要旨であり、質問者がまとめ、 行った一般質問の主な項目についての質問 掲載内容については、それぞれの議員が

問

8 名

都市計 圕 規制は緩やかにできない

か

定の制限が必要である

まず」 条例を考えてみてはどうか。 も子もない。市独自の緩やかな規制 しくするあまり過疎化が進んでは元 を検討しているが 渡辺 のことわざもある。 市では都市計画区域の見直 が「水清ければ魚棲の計画区域の見直し 規制を厳

験的に準備している。

いけす」を利用して

「釣堀」 可能性の評

い 評 を ば く の

ある漁業者が、

深田港近

と何らかの支援はできないか。

発を考えると、今の時点で一定の制 限を設けることが必要であると考え 北薩地域の今後の長期的な開

> 周辺の黒之瀬戸等と共にPRして り込みが必要である。市としても、

番所丘公園の活用について

今後、

市内外のさまざまな

傾向にある。そのような層の需要取市長 体験型観光へのニーズが増加

域の変更を実行に移すということだ くよく検討してもらいたい。 渡辺 本当に変更が必要であるのかよ 予定では平成31年度に計画区

体験型観光 (釣堀構想) について



準備中の釣堀 (深田港沖 6月現在)

るか検討する。 期待される番所丘公園であるが、 今後、必要箇所を勘案し、 望がある。ニーズを把握し、 用者から水道等のインフラ充実の ベント広場としての定着と広がりが 広場としての不備を把握している。 てもらいたい。 水道施設についてはイベント 対応でき 検討 要 利



久治 議員 渡辺



ありますので御了承下さい。

般質問をYou Tubeで視聴できます。

スマートフォン等で読み取ると各議員の

視聴の際はデータ通信料が発生する場合が

一次元コードを掲載しました。

今号から新しい試みとして議員写真の下に

般質問動画

の視聴について



問 旧国民宿舎の再開期限は

問

玉

県道から市道への交差点拡幅

9月に公募、 2年半内 **(7)** 再開を

ているか。 旧国民宿舎の管理 ば 現在ど

限り他公共施設で再利用している。 なお、 新施設の再開期限はいつ頃か。 臨時職員一 旧施設の備品は、 名で管理 してい 可能な

定している。 運営準備に3ヵ月間の約2年半を予 工事に8ヵ月間、新築工事に約1年、 定から協定締結まで4ヵ月間、 公募を9月より3ヵ月間、 解体

うが市長の認識はどうか。 宿泊施設と温泉施設であると思 新施設に市民が求めるもの 同様に認識している。



況はどうなっているか。 旧阿久根高校跡地につい

旧阿久根高校の現在の利用状

出

梶折鼻公園入り口、

明 治維

新

みなみ保育園運営見直しについ

みなみ保育園では、

同じ保育

管理者の県に要望活動中

用している。 グラウンドのみ鶴翔高校が利

呼べない。 てほしい。

国県の協力を得て解決し

入り口が狭く観光バスでの見学者を の立役者 寺島宗則ゆかりの家への

は。 新しく利活用できる利用目的

性の高い施設が望ましいと考える。 教育・福祉施設等、 より公共

西回り自動車道PA建設について

申し入れを行っているが、 市議会は全議員賛同の上、 性を市長はどう認識しているか。 大変重要な事と認識している。 建設に向けての組織作りの進 商工会議所の請願を受けて、 その重要 執行部に



早期整備が望まれる旧国民宿舎

料ができしだい早急に組織する。

会議所・議会及び市役所で資

岩﨑 健. 議員







梶折鼻公園への入り口



寺島宗則ゆかりの家への入り口

方法を見直しては。 は長い間論議を重ねてきた。 のように感じるか。民営化につい 員一人当たり234万円、 り790万円、 6年前、 保育士を含む嘱託職 市民はど 運営の

7

に行けなくても駐車場の確保ができ

している。寺島旧家へは、すぐ近く

管理者である県に要望活動を

後のあり方については検討する。 から公立で運営すると決めたが、 保育園に対する不力 安

福祉バスの導入について

を守り、 の運行をしてほしい。 も診療所の廃止と「健康福祉バス」 いる1500万円を削減するために 大川地区の住民の健康と医療 毎年一般財源から補填して

う趣旨のもとに議論を進める。 地域の方々の医療を守ると



勝 議員 山田





士の資格を持った市の職員一人当た

髙 業務管理体制について

問

共同水道

市で管理できないか

検討していきたいと思う

文書と財産に関する規定について

い。施設の維持保全に努めたいと考 口ボロ。公営住宅法を守っていない。 文言がなくガードレールや住宅がボ 財産管理規則には維持を義務付ける ための規則がなく信頼が損なわれる。 文書規程の取扱いを検討した 文書作成と管理を厳正にする

は内向きで社会が見えない。 その様子は二人羽織のようだ。 りしなければいけないのだが、 行するのが役目で議論する権利はな 分かった。公務員は言われたのを実 がける事こそ肝要である。」この本 の利益を図る事。 をひっくり返して限られたごく一部 見せ所である。政治力とは優先順位 なる如く見せる事こそ公務員の腕 まま手を動かす。市長は「手が分かっ てもらっているという感覚がある。 で組織がそれをやっていると初めて んなに不公平と思われる事でも公平 会答弁心得帖」に書かれている。 だからこそ議会や市長がしっか 議会事務局に置いてある 不公平を専一に心 被 っ た やっ

> 動かす。 ている。 もたれあい、 顔を立てあ



が根本姿勢。市民は法律が守られててない。議会では物事を変えないの もな体制を作らないか。 いない阿久根市には失望する。 文書規程の状況について は検 まと

約束をした事にもならない。 議員

討していきたいと思っている。

それも答弁技法にある。

何の



ているはずだ」と手に合わせて口を







どこに行くのか誰も分かっ

協議を進め対応していきたい。市 助及び維持管理補助を含め、 の移管は平成32年以降と考える。 ことは十分理解している。施設の補 集落だけの管理運営が難し 支援できないか。 譲渡に係る費用を含 組合存続が難しいる。高齢化に 組合と 13



共同水道の水源地 (松ヶ根区)

関係者と協議を進め対応 L たい

集落への支援制度について

状況であるが、 いまだ行われていないが、 め市で負担、 より戸数は減少、 共同水道の市への譲渡は

申請しなくても分配される補助制度下である、少集落へ配慮した集落が仮屋園 77集落中、27集落が50戸以

請面においても簡素化を図っていく。 落へ配慮した支援を行っている。 落へ配慮した支援を行っている。申点補償支援金など高齢化率の高い集市長 コミュニティー活動支援、重 はできないのか。

その他の質問

市長の政治姿勢について 教育行政について ②副市長への待遇等に関する件 ①新副市長に期待されることは 通学路等の安

①登下校時の防犯、

②小中学校の統廃合の検討につい 全対策に関すること て、現在どの段階との考えか



仮屋園





問 再生可能エネルギービジョンとは

地域で資源 お金を回す仕組みである

どのような内容か。

であり、 より地域で資源・お金を回す仕組み 源を生かした再生可能エネルギーに ら買うだけのものであるが、 計画である。 自給率を10%に持 旧 来、 電気は九電 っていく 地域資 か



市長の諮問する委員会委員について

関である検証委員会の委員が同 のは不適切ではないか。 の策定委員会の委員と、 が多用されていることや、 策定に携わった方々が一 市長の委員会の委員に同じ人 チェック機 事業計画 番

その他の質問

阿久根市観光まちづくり戦略につ

災害時 の広域避難について

を行いながら実効性を高めていきた 合意形成に努め、防災訓練への参加 り下げた協議を通じて可能な協力の 治体の協力が極めて重要である。 な避難所運営のためには受け入れ自 て避難の実効性を高めていくか。 く違ったものだった。どのようにし ものであり、阿久根市の考えとは全 ギを開けるだけで物品提供、 査をした結果、 広域避難は円滑な避難や適切 職員派遣等は行わないという 避難先自治体にアンケート調 避難先は避難所のカ 交通の 掘

チェ

ックしやすいと考える。

多くの

と思う。

表に出て頑張ってくれる人

いろんな方が委員に入るようになる

人が我がこととして推進していくと

竹原

回怨 動画視聴

恵美 議員

進めていく。 制や速度規制など関係機関と協議 得に時間がかかり、 大きく難しいので、 歩道設置については、 工事費の負担も 、1、7は、用地取 大型車の通行規

問

園田交差点付近の交通安全対策は

歩道設置 は 困難

通 行規制等協

高い状況下にある。全線開通までに型車両が歩行者を巻き込む危険性が どのように考えているか。 特に園田交差点付近においては、大 この路線は歩道も設置されておらず 線の交通量が大幅に増加している。 根インターから高尾野インターま 中面 は数年かかり、その間の安全対策は 供用開始により、 南九州西回り自 市道阿久根出水 I動車道 の阿 で

いしたい。

れ地域住民の環境改善を早急にお願 点からとする交通規制等も視野に入



交通量が増大した園田交差点付近

旧国民宿舎あくねの公募選定は !方の活用を打診している特定旧国民宿舎と旧阿久根高校跡

の民間事業者がいると聞いている 地の両方の活用を打診している特

についての質問と思うが、特段旧高まざまな情報交換を行っている団体 校跡地とセットではないと感じて 現在旧国民宿舎につい て、 さ



幸人 議員





平町

を、

3号線大川島からではなく、 の県道阿久根東郷線接続の交差

琴

阿久根インターへの

シ乗り入.

問

給食に添加物

加工品等に使用 安心安全に努める

含まず、 ものあり、 安全な食品の選定に努める。 子組換え食品の使用、今後の方針は。 加工品や調味料に添加物等含む 学調味料、 学校給食の合成着色料 遺伝子組換え食品も納入な 肉・野菜等の食材は添加物 食品衛生法に基づき安心 人工甘味料、 遺 伝

外国産食材の使用は。

の一部にある。 パン用小麦や加工品

員とも意見交換し取り扱いを決める。 上の留意点を市で明文化すべきでは。 の不使用、手作りを目指す等、 また、不必要な添加物、 「アクネ、うまいネ、自然だネ_ 先進地状況を把握し、 外国産は使わないことを望む。 化学調味料 教育委 献 立

は子供が自然本来のうまいネを覚え

他の質問

・市生ごみ堆肥化事業事故

名物食材の販売促進・PR

南砺市、

台南市善化区との交流

食育の意もあると考える。

校22・2%という状況。洋式化をま 光施設の洋式トイレの割合と方針は。 んは5割程度まで進めたい。 避難所等のトイレ洋式化は 小中学校、 市内小学校31・4%、 避難所、 公共・観 中学

> 備が望まし 害時の利用や高い高齢化率等から整 ぞれ洋式化率であり、熊本地震等災 33 . 9 % 難所32・7%、 観光施設6・9%のそれ い。目標設定し検討する。 公共施設



地元産米飯を取り入れた給食



白石 純



とが重要とのことでした。 稿を作成する上でのテクニックや注意点などの御講 かりやすく目を引く見出しや写真等を有効に使うこ る際にはいかに興味を持ってもらうかが重要で、 演をいただきました。特に一般質問の原稿を作成す 支局長を講師に、 6月21日水、 南日本新聞社阿久根支局の田 議員を対象に議会だよりなどの原 中公人

もらえる、読みやすい紙面づくりに努めていきます 今回の研修を踏まえ、少しでも多くの皆様に読んで 今回、広報広聴委員会の委員構成も新しく変わり、



今年度も「議員と語る会」の開催を予定しています。 詳細な日程等が決まりましたらお知らせいたします。

開催予定時期

- ・各地域での語る会 10月下旬ごろ
- ・団体との語る会 11月ごろ

7月 29 日

みどこい夏祭りに議会連

広報広聴委員会

31

市町村アカデミー議員研

(1名

8月2日まで

で参加

26 日 21 日 14 26

6月

15

5月

- 15
- 8日 日 議会運営委員会 全員協議会

議会のうごき

(5月~7月

- 2 日 議会運営委員会 第2回臨時会 全員協議会
- 全員協議会 全員協議会

9

 \Box

全員協議会 第2回定例会

14

日

本会議(一 般質問

本会議 全員協議会 般質問

予算委員会

16

総務文教委員会 産業厚生委員会 総務文教委員会

議会運営委員会

本会議 全員協議会 (報告・表決)

市民交流センター等に関 する調査特別委員会 **広報広聴委員会**

· 月 26 日 富山県氷見市議会

原子力災害対策について

市民会館の使用につい

9月定例会のお知らせ

4日 本会議(提案説明・質疑)

7日 本会議 (一般質問)

本会議 (一般質問) 8日

委員会(13日まで) 11日

本会議(委員長報告・表決) 22日

※日程については、変更になる場合が あります。



氷見市議会の視察状況

195号(11月15日発行) の表紙用写真を募集します。

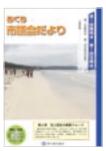
秋の風景、催事等を題材に、阿久根らしい写真を人物の集合写真ではなく、 きや季節感のあるものをお寄せください。

デジタルファイル (できない場合はフィルム、紙焼き) で簡単な写真の説明、 氏名、電話番号、メールアドレスとともにお一人様3点まで、応募ください。

採用の可否は広報広聴委員会で判断させていただきます。応募作品の返却ご希 望の場合はお申し出ください。

応募先:市役所内市議会事務局 メール gikai@city.akune.kagoshima.jp TEL 0996-72-0815

切:10月20日金



発行責任

広報広聴委員 委員 長 長

濵仮竹西渡 﨑園原田辺石 下 國一信数久純 孝

治徳一市治一 行 (委員

議会だよりも読んでください 仮屋園 徳

なった。 匂い。取り立てのジャガイモを風呂 い に ハ 考える機会となった。 お腹いっぱい食べては降りた事を思 分たちの小さい頃、 のびわを例年より多く食べることと まさに旬のものとの思いです。 焚きで焼いて食べた食感と匂 で割って食べさせたときのスイカ なって晴天が続いたことから たスイカを井戸水で冷やし 夏季は、 子供のお盆の頃、 果物 野菜の旬も味わって下さ 食べ物が満足に無かった自 水分補給が大事です び 野菜など旬 長持ちしたため自然 父親が びわの 家族 熟す 畑 Ď 木に登り で 食 甘 17 でき 0 材 味 頃 は、 0